

北陸地方整備局
記者発表

発表日時	平成19年2月6日
------	-----------

平成18年度補正予算

記者発表資料

北陸地方整備局

<http://www.hrr.mlit.go.jp/>

取扱	平成18年度補正予算成立後解禁
----	-----------------

問い合わせ先		
電話：025-280-8880（代表）		
総括		
企画部	企画課長	越智 ^{おち} （内線3151）
一括配分関係		
総務部	会計課長	大場 ^{おおば} （内線2411）
都市・住宅関係		
建政部	都市・住宅整備課長	渡辺 ^{わたなべ} （内線6161）
治水関係		
（直轄）河川部	河川計画課長	藤田 ^{ふじた} （内線3611）
（補助）	地域河川課長	中谷 ^{なかや} （内線3811）
（災害復旧）	河川工事課長	東川 ^{ひがしかわ} （内線3711）
道路関係		
（直轄）道路部	道路計画課長	信太 ^{のぶた} （内線4211）
（補助）	地域道路課長	廣松 ^{ひろまつ} （内線4611）
港湾空港関係		
港湾空港部	港湾計画課長	鎌田 ^{かまだ} （内線6241）
官庁営繕関係		
営繕部	計画課長	林 ^{はやし} （内線5151）

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、富山県政記者クラブ、石川県政記者クラブ、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、長野市政記者クラブ、高山記者クラブ、福井県政記者クラブ、長岡市政記者会、上越記者クラブ

I 平成18年度補正予算の概要

平成18年度の国土交通省関係補正予算については、平成18年の発生に係る台風、豪雨等による河川等の被害の早期復旧等の災害復旧費に加え、水害等再度災害防止等、緊急震災対策、交通の安全確保のため緊急に対応すべき事業の実施として一般公共事業費等予算が計上されたところです。

北陸地方整備局管内においては、**災害復旧費、一般公共事業費等予算等**として、被害の早期復旧、被災地域への緊急対応、豪雨、地震等による災害の防止、交通の安全確保など緊急に実施する事業を推進するため、**約743億円**が配分されました。これにより、災害に強い、安全・安心な北陸の地域づくりを進め、地域の発展の基盤づくりを目指します。

災害復旧費	約	114.8億円	(内、直轄 114.8)
一般公共事業費等	約	231.4億円	(内、直轄 164.4、補助 67.0)
ゼロ国債	約	396.6億円	(内、直轄 238.3、補助 158.3)
計	約	742.8億円	(内、直轄 517.5、補助 225.3)

※：ゼロ国債とは、公共事業の発注平準化を図り、円滑かつ効率的な執行を推進することを目的に、債務負担が次年度以降にわたるもので、当該年度中の国費の支出がゼロの国庫債務負担行為のこと。

Ⅱ 平成18年度補正予算表

1 総括表

(単位:百万円)

区 分	当初予算	補正合計	補正		補正(ゼロ国債)		
			うち 一括配分	うち 一括配分	うち 一括配分	うち 一括配分	
治水関係	110,779	18,380	1,186	8,024	555	10,356	631
直轄	66,819	14,383	99	6,239	60	8,145	39
補助	43,960	3,997	1,087	1,785	495	2,212	592
海岸関係	10,444	3,210	102	537	16	2,673	86
直轄	4,788	1,612	0	470	0	1,142	0
補助	5,656	1,598	102	67	16	1,531	86
道路関係	133,100	21,333	8,233	10,723	4,843	10,610	3,390
直轄	68,405	13,750	3,080	6,350	1,500	7,400	1,580
補助	64,695	7,583	5,153	4,373	3,343	3,210	1,810
港湾関係	26,839	5,970	880	0	0	5,970	880
直轄	16,155	3,410	0	0	0	3,410	0
補助	10,684	2,560	880	0	0	2,560	880
空港関係	180	0	0	0	0	0	0
直轄	180	0	0	0	0	0	0
住宅対策関係	10,810	200	200	0	0	200	200
補助	10,810	200	200	0	0	200	200
市街地整備関係	33,317	792	0	0	0	792	0
補助	33,317	792	0	0	0	792	0
道路環境整備関係	82,378	6,284	1,920	2,901	1,281	3,383	639
直轄	40,788	5,586	1,512	2,421	951	3,165	561
補助	41,590	698	408	480	330	218	78
都市水環境整備関係	15,635	0	0	0	0	0	0
直轄	2,006	0	0	0	0	0	0
補助	13,629	0	0	0	0	0	0
下水道関係	81,387	4,586	3,746	0	0	4,586	3,746
補助	81,387	4,586	3,746	0	0	4,586	3,746
都市公園関係	9,724	1,089	60	0	0	1,089	60
直轄	1,647	571	0	0	0	571	0
補助	8,077	518	60	0	0	518	60
一般公共事業計	514,594	61,844	16,327	22,185	6,695	39,659	9,632
直轄	200,788	39,312	4,691	15,480	2,511	23,833	2,180
補助	313,806	22,532	11,636	6,705	4,184	15,827	7,452
地域再生交付金	12,708	0	0	0	0	0	0
補助	12,708	0	0	0	0	0	0
災害復旧等	959	11,481	0	11,481	0	0	0
直轄	959	11,481	0	11,481	0	0	0
公共事業関係計	528,261	73,325	16,327	33,665	6,695	39,659	9,632
直轄	201,747	50,793	4,691	26,960	2,511	23,833	2,180
補助	326,514	22,532	11,636	6,705	4,184	15,827	7,452
官庁営繕関係	1,368	959	959	959	959	0	0
直轄	1,368	959	959	959	959	0	0
合計	529,629	74,284	17,286	34,624	7,654	39,659	9,632
直轄	203,115	51,752	5,650	27,919	3,470	23,833	2,180
補助	326,514	22,532	11,636	6,705	4,184	15,827	7,452

注)端数処理のため、合計が合わない場合がある。

2 補助事業県別予算表

(単位：百万円)

県別	当初予算	補正合計	一般公共事業費等		ゼロ国債		
			うち 一括配分	うち 一括配分	うち 一括配分	うち 一括配分	
新潟県	170,521	16,501	8,854	5,689	3,369	10,812	5,485
富山県	70,338	3,092	1,298	558	408	2,534	890
石川県	84,460	2,838	1,434	407	407	2,431	1,027
福井県	1,195	101	50	51	0	50	50
合計	326,514	22,532	11,636	6,705	4,184	15,827	7,452

※福井県は港湾事業のみ

※端数処理のため、合計が合わない場合がある。

Ⅲ 各県別の主要事業の概要

新潟県

【治水関係】

○信濃川下流（直轄・補助）

・信濃川下流の緊急治水対策

平成16年7月の新潟・福島豪雨出水対応として、直接被害のあった支川刈谷田川、五十嵐川（県管理河川）の改良復旧による流量増加に対する受け皿確保として、下流側の刈谷田川下流部（県）及び本川の信濃川下流堤防（国）の整備を、平成20年度の完成を目標に実施しています。治水効果の早期発現を図るため補正予算の投入により事業を推進します。・・・P18参照

（新潟県三条市、加茂市など）

○信濃川

・信濃川河川改修事業

平成18年7月梅雨前線豪雨出水により危険水位を超える出水となった信濃川において、洪水を安全に流すため、無堤地区となっている小千谷市東小千谷地区の堤防整備を、補正予算の投入により推進します。（新潟県小千谷市）

○信濃川下流砂防

・信濃川水系芋川における砂防事業の推進 [ゼロ国]

中越地震対応として緊急対応が完了した旧山古志村等被災地の着実な復旧・復興を支援するため、補正予算の投入により、早急に荒廃の著しい寺野地区の崩壊斜面对策を推進します。

・・・P19参照

（新潟県長岡市）

○新井郷川（福島潟）（補助）

・福島潟河川改修事業（大規模）の促進

平成10年8月の梅雨前線豪雨により越水し、床上・床下浸水の被害が発生した福島潟において、平成19年出水期までに浸水被害の軽減を図るため、補正予算の投入により、築堤（湖岸堤）、承水路の掘削等を促進し、承水路区間の概成を図ります。・・・P20参照

（新潟県新発田市）

○桃崎浜海岸（補助）

・桃崎浜海岸侵食対策事業 [ゼロ国]

海岸侵食が著しい桃崎浜海岸においては、海岸侵食防止のために離岸堤を整備しています。補正予算の投入により、冬期風浪期前に工事を竣工させ、早期に背後地の安全確保を図ります。

（新潟県胎内市）

○関川水系矢代川砂防（補助）

・矢代川砂防えん堤の完了

火山性堆積物により脆弱で崩壊が著しく、河道内に大量の不安定土砂が堆積している関川水系矢代川において、平成18年11月に上流域で土砂崩壊が発生したことから、現在施工中の矢代川砂防えん堤を補正予算の投入により早期に完成させ、下流域の土砂災害を防止します。・・・P21参照（新潟県妙高市）

【道路関係】

○一般国道7号

・^{しんしん}新新バイパスの整備推進 [ゼロ国]

新新バイパスは、新潟都市圏を形成する^{にいがた}新潟市、^{しばた}新発田市を有機的に結び、都市圏間の連携強化及び慢性的な交通渋滞の緩和を目的とした事業であり、補正予算の投入により平成19年度に供用を予定している新発田IC立体化を円滑に推進し、平成19年度内に暫定2車線で供用を開始する予定です。（新潟県新発田市）

○一般国道7号

・^{おせだ}早稲田自転車歩行者道の完成 [ゼロ国]

早稲田自転車歩行者道は、^{あさひ}朝日村早稲田地内における一般国道7号の交通安全を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成19年度に予定している工事を推進し、平成19年度の降雪期前の完成を目指します。・・・P22参照（新潟県^{あさひ}朝日村）

○一般国道8号

・^{かしわざき}柏崎バイパスの整備推進

柏崎バイパスは、一般国道8号の柏崎市内の交通混雑の緩和を目的とした事業であり、補正予算の投入により平成19年度に予定している^{うかわ}鵜川右岸地区の軟弱地盤対策工事の推進が図られ、災害時の緊急輸送路としてバイパスの早期完成を目指します。（新潟県柏崎市）

○一般国道8号

・^{おやしろす}親不知防災の整備推進

親不知防災は、一般国道8号の^{いといがわ}糸魚川市内における事前通行規制区間（連続雨量120、180mm）の解消等を目的とした事業であり、補正予算の投入により平成19年度に予定している海岸擁壁の波浪による摩耗対策を推進し、安全で信頼性の高い道路ネットワークの早期整備を目指します。・・・P23参照（新潟県^{いといがわ}糸魚川市）

○一般国道17号

・^{ゆざわ}湯沢管内防雪対策の完成

湯沢管内防雪対策は、^{みなみうおぬま}南魚沼郡湯沢町^{みくに}三国地先における一般国道17号の雪崩危険箇所の解消を図り、冬期の安全確保を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成19年度に予定しているスノーシェッドの上部工事を推進し、平成19年の降雪期前の完成を目指します。（新潟県^{ゆざわまち}湯沢町）

- 一般国道17号
- ・六日町バイパスの整備推進 [ゼロ国]
 六日町バイパスは、一般国道17号の南魚沼市街地の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした事業であり、補正予算の投入により平成19年度に供用を予定している余川地区の舗装工事の推進を図り、早期の供用を目指します (新潟県南魚沼市)
- 一般国道17号
- ・小出管内(堀之内地区)防災対策事業の整備推進
 堀之内地区防災対策事業は、平成8年度道路防災点検の防災カルテ監視であるが、平成18年度の点検において斜面全体の変状及び既設ロックネットの破損が確認されたことから、補正予算の投入により早急に法枠工による法面補強を行い信頼性の向上を図ります。
 ・ ・ ・ P24参照 (新潟県魚沼市)
- 一般国道49号
- ・岩津橋震災対策事業の整備推進 [ゼロ国]
 一級河川阿賀野川に架かる岩津橋は、急峻な山間部を通過しており、地震で被災した場合、緊急輸送道路の分断が予想されるとともに、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたす恐れがあるため、早急に橋脚補強など耐震対策を行い、耐震性の向上を図ります。
 (新潟県阿賀町)
- 一般国道49号
- ・亀田バイパスの整備推進
 亀田バイパスは、一般国道49号の新潟市袋津から新潟バイパス紫竹山IC間の交通混雑の緩和を目的とした事業であり、補正予算の投入により平成19年度に供用を予定している城所から茅野山地区の舗装工事の推進が図られ、災害時の緊急輸送路としてバイパスの早期完成を目指します。 ・ ・ ・ P25参照 (新潟県新潟市)
- 一般国道113号
- ・松浜橋上流橋の整備推進 [ゼロ国]
 松浜橋上流橋は、一般国道113号の阿賀野川断面での交通容量の不足による慢性的な交通渋滞の緩和を目的とした事業です。補正予算の投入により、津島屋地区の改良工事を円滑に推進し、早期の完成を目指します。 ・ ・ ・ P26参照 (新潟県新潟市)
- 一般国道113号
- ・荒川道路の整備推進 [ゼロ国]
 荒川道路は「日本海沿岸東北自動車道」及び「東北中央自動車道」を接続して信頼性の高い循環型ネットワークを形成する地域高規格道路「新潟山形南部連絡道路」の一部であり、補正予算の投入により平成19年度に予定している坂町地区の改良工事を円滑に推進し、早期の供用を目指します。
 (新潟県荒川町)

○一般国道253号（補助）・^{あさかわら}浅河原地区災害防除事業の整備促進

当該箇所は、道路脇が急崖斜面となっており、落石や崩壊が頻繁に起きている箇所です。特に近年、既設井桁擁壁の上部斜面や落石防護柵の未設置区域からの崩壊発生が顕著であり、早急な対策が急務となっていることから、補正予算の投入により、落石危険箇所を解消する斜面对策工事を促進し、平成19年度内の完了を目指します。
(新潟県十日町市)

○一般国道253号（補助）・^{さんわやすづか}三和安塚道路の整備促進 [ゼロ国]

^{さんわやすづか}三和安塚道路は、^{じょうえつおぬま}地域高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」の一部を構成するとともに、物流の効率化、地域の活性化を目的とする事業です。補正予算の投入により、^{やすづか}安塚IC橋下部工事を円滑に促進し、早期の供用を目指します。・・・P27参照
(新潟県上越市)

○一般国道353号（補助）・^{むぐらさわ}律沢拡幅の整備促進

^{むぐらさわ}律沢拡幅は、幅員狭小、線形不良の^{あいろ}隘路区間及び落石・崩壊、雪崩危険箇所を解消し、安全性・信頼性の高い道路空間の確保を目的とする事業です。当該箇所については、「平成18年豪雪」において、雪崩の恐れによる夜間に限定した通行止め等を実施しました。補正予算の投入により^{むぐらさわ}律沢地区の雪崩対策を含む改良工事を促進し、早期供用を目指します。・・・P28参照
(新潟県十日町市)

○主要地方道^{さ どりっしゅう}佐渡一周線（補助）・^{まえはなみなみ}前浜南道路の整備促進 [ゼロ国]

前浜南道路は、佐渡島内交通網の骨格道路として重要な幹線道路である佐渡一周線のうち、H8防災点検要対策箇所が多く存在する佐渡市^{いわくび}岩首～同市^{むしろば}莚場区間における危険箇所の早期解消を目的とした事業です。補正予算の投入によりさらに改良工事を促進し、平成19年度内の部分供用（^{まつがさき}松ヶ崎地区L=0.4km）を目指します。
・・・P29参照
(新潟県佐渡市)

○一般県道^{た や おう みかわ いしやじょう}田屋青海川停車場線（補助）・^{おうみがわ}青海川地区法面对策の整備促進

本事業は、柏崎市^{たんね}谷根地区と一般国道8号を結ぶ唯一の生活道路である一般県道^{た や おう みかわ いしやじょう}田屋青海川停車場線において、土砂崩落等による孤立危険性の解消を目的とした法面对策事業です。補正予算の投入により平成19年早期の完了を目指し、谷根集落の孤立危険性の早期解消を図ります。
(新潟県柏崎市)

【港湾空港関係】

○新潟港

・防波堤（第二西）〔西港地区〕〔ゼロ国〕

新潟港西港地区港内における船舶の安全な入出港および荷役稼働率を向上させ、港湾における物流の効率化を図るため、防波堤整備を進めています。補正予算の投入により、防波堤整備を円滑に推進します。・・・P30 参照（新潟県新潟市）

・新潟港海岸の整備促進（ふるさと海岸）〔西海岸地区〕〔ゼロ国〕

失われた砂浜を復元し、市街地の防護と、隣接する海浜公園と一体となった快適な親水空間を創出するため、整備を進めています。補正予算の投入により、離岸堤（潜堤）、突堤工事を円滑に推進します。・・・P31参照（新潟県新潟市）

○直江津港

・防波堤（沖）〔港口地区〕〔ゼロ国〕

LNG（液化天然ガス）火力発電所の平成24年運転開始に向け、安定的な荷役と航行船舶の安全確保のため、平成23年度の完成を目指し大水深防波堤の整備を進めています。補正予算の投入により、防波堤整備を円滑に推進します。（新潟県上越市）

・岸壁（-10m）（改良）〔東ふ頭地区〕（補助）〔ゼロ国〕

船舶の大型化および大規模地震発生時における緊急物資輸送に対応するため、既存岸壁の増深および耐震性強化を進めています。補正予算の投入により、岸壁改良工事の円滑な促進を図ります。・・・P32 参照（新潟県上越市）

○姫川港（補助）

・港湾拡張整備〔西埠頭地区〕〔ゼロ国〕

姫川港は管内唯一のリサイクルポート（総合静脈物流拠点港）としてまた、糸魚川経済圏の物流拠点として位置付けられており、取扱い能力を上回る貨物需要に対応するための港湾拡張の整備を進めています。補正予算の投入により、護岸（防波）の円滑な促進を図ります。・・・P33参照（新潟県糸魚川市）

○両津港（補助）

・両津港海岸の整備促進（ふるさと海岸）〔湊・河崎地区〕〔ゼロ国〕

冬期風浪等による高波から背後住民等を守るとともに、潤いとゆとりのある海岸とするため整備を進めています。補正予算の投入により、離岸堤（潜堤）等整備の円滑な促進を図ります。・・・P34参照（新潟県佐渡市）

【都市・住宅関係】

○国営越後丘陵公園（直轄：都市公園事業）〔ゼロ国〕

・野生ゾーンの整備推進

次期開園ゾーンとして整備を進めている「野生ゾーン」は、雪国里山の自然を活かし、自然観察等を通じて、自然を楽しみ、体験学習を行う場として整備を進めています。補正予算の投入により、施設整備を推進し、平成19年度秋の一部供用開始を目指します。

・・・P35参照

（新潟県長岡市）

○飯門田新田線（補助：街路事業）

・高田地区北部は、人家連坦部と踏切により、交通渋滞が著しく、大型車や路線バスの通行に支障をきたしています。飯門田新田線の整備により、渋滞緩和と安全な歩行空間を確保することが期待されています。補正予算の投入によりJR信越線との立体交差化を促進します。

（新潟県上越市）

○中通り線（補助：街路事業）

・塩沢地区の商店街に位置する当路線は、塩沢小学校等の通学路に指定されていますが、幅員狭小で歩道も未整備のため、特に冬期の小学生等の通学にも支障をきたしています。中通り線の整備により車両の走行空間、安全な通学路の確保が期待されています。補正予算の投入により拡幅工事等を促進します。

（新潟県南魚沼市）

○岩船港線（補助：街路事業）

・当路線は、村上市街地から岩船港を結ぶ主要な路線です。しかし、幅員が狭小で、線形も悪く、また歩道が未整備のため、大型車、歩行者等の通行に支障をきたしています。岩船港線の整備により緊急輸送道路としての車両の走行空間、安全な歩行空間を確保することが期待されています。補正予算の投入により道路改良工事を促進し、平成19年度の完成を目指します。・・・P36参照

（新潟県村上市）

○鳥屋野潟公園（補助：都市公園事業）〔ゼロ国〕

・平成21年に開催される国体の会場となる野球場の整備に合わせて、周辺施設の園路、広場整備を進めます。補正予算の投入により、周辺施設の造成工事を円滑に促進し、早期の供用を目指します。

（新潟県新潟市）

○上越市公共下水道（補助：下水道事業）〔ゼロ国〕

・上越市の公共下水道は、平成17年1月の市町村合併により、旧市町村単位での、上越・柿崎・大潟・頸城・中郷・浦川原・板倉処理区で実施しています。補正予算の投入により港町地区、頸城地区等の平成19年度一部供用開始を円滑に促進します。

（新潟県上越市）

○パークタウン^{いなほ}稲保他2団地・一級河川^{さるはし}猿橋川（補助：住宅市街地基盤整備事業）〔ゼロ国〕

- ・団地開発により雨水流出量が増大し下流や周辺区域への浸水氾濫の危険性が高まる事を防止するため、河川整備を進めています。補正予算の投入により、河道掘削（河床の掘り下げ）、築堤及び国道8号橋脚補強工事を円滑に促進します。（新潟県長岡市）

富山県

【治水関係】

○庄川

- ・庄川弱小堤防対策の推進

平成16年10月の台風23号出水により既往最大洪水を記録し沿川で避難勧告が発令された庄川において、早期に洪水を安全に流すため、補正予算の投入により^{いみず}射水市^{しやうざい}庄西地区の堤防整備を推進します。・・・P37参照（富山県射水市）

○常願寺川砂防

- ・^{うきだに}兎谷砂防えん堤群の整備推進

立山カルデラの不安定土砂の流出対策として施工中の兎谷砂防えん堤群においては、平成18年7月出水で流出した土砂により河床の不安定化が進行し、土砂流出の危険性が高いことから、補正予算の投入により早急な河床の安定化、本えん堤の保護のため床固工群の整備を推進します。・・・P38参照（富山県富山市）

○富山海岸（補助）

- ・富山海岸侵食対策事業〔ゼロ国〕

海岸侵食の著しい富山海岸において、海岸侵食防止のために人工リーフを整備しています。補正予算の投入により、冬期^{ふうろう}風浪期前に工事を竣工させ、早期に背後地の安全確保を図ります。（富山県富山市）

【道路関係】

○一般国道470号

- ・^{ななおひみ}七尾氷見道路の整備推進〔ゼロ国〕

七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道として整備を進めている「^{のうえつ}能越自動車道」の一部であり、石川県七尾市^{やわた}八幡（七尾IC）から、富山県氷見市^{ひみ}大野（氷見IC）に至る延長約28.1kmの道路です。補正予算の投入により、平成19年度に予定している^{おおの}大野地区の改良工事を円滑に推進し、早期の供用を目指します。・・・P39参照（富山県氷見市）

- 一般国道 8 号
- ・富山修繕^{ゆうほう}（雄峰大橋震災対策）事業の整備推進 [ゼロ国]
一級河川常願寺川^{じょうがんじがわ}に架かる雄峰大橋は、日本海側の主要都市を連絡する唯一の主要幹線道路であり、地震で被災した場合、緊急輸送道路の分断が予想されるとともに、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたす恐れがあるため、早急に橋脚の耐震対策を行い、耐震性の向上を図ります。（富山県富山市）
- 一般国道 8 号
- ・八町跨道橋修繕事業^{はっちょうこどうきょう}（橋梁補修）の整備推進
八町跨道橋修繕事業は、富山市における一般国道 8 号の八町跨道橋の補修を実施することによる道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算の投入により平成 19 年度に予定している補修工事を推進し、安全で安心な道路整備を推進します。・・・P40参照
（富山県富山市）
- 一般国道 8 号
- ・富山河川国道事務所管内無停電対策事業の整備推進
平成 17 年 12 月の新潟県内大停電及び平成 18 年 8 月の首都圏大停電による災害を受け、富山河川国道事務所管内の道路情報板や ITV などの情報収集・提供施設の無停電対策を推進し、安全性、信頼性の向上を図ります。（富山県内）
- 一般国道 4 1 号
- ・荒川電線共同溝^{あらかわ}の整備推進 [ゼロ国]
荒川電線共同溝は、富山市荒川地区^{とやま}における都市景観や防災性の向上及び安全で快適な歩行空間の確保等を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成 19 年度に予定している電線共同溝工事に着手し、安全で快適な歩行空間の整備を推進します。
・・・P41参照
（富山県富山市^{とやま}）
- 一般国道 4 1 5 号（補助）
- ・鞍川^{くらかわ}バイパスの整備促進
鞍川^{くらかわ}バイパスは、能越自動車道氷見 IC^{ひみ}（仮称）や氷見市西部地区^{ひみ}と氷見市街地や一般国道 160 号との連絡強化を目的とする事業です。補正予算の投入により、改良工事を促進し、早期の全線供用を図り、災害時の緊急活動を支えるバイパスとして安全で円滑な通行の確保を目指します。（富山県氷見市^{ひみ}）
- 一般国道 4 1 5 号（補助）
- ・中央町^{ちゅうおうまち}拡幅の整備促進 [ゼロ国]
中央町^{ちゅうおうまち}拡幅は、電線共同溝の整備による無電柱化を推進することにより、大地震時における電柱の倒壊による緊急車両の通行の阻害の防止を目的とする事業です。補正予算の投入により、改良工事を円滑に促進し、早期の全線供用を目指します。（富山県氷見市^{ひみ}）

○主要地方道滑川上市線（補助）・滑川市菰原地区歩道整備の促進

主要地方道滑川上市線のうち、J R北陸本線を跨ぐ菰原跨線橋は、小学校の通学路となっているものの歩道が未設置となっています。本事業は、菰原跨線橋に歩道を設置し、主要通学路としての歩行者の安全確保を目的とした事業であり、補正予算の投入により歩道工事をさらに促進し、早期供用を目指します。（富山県滑川市）

【港湾空港関係】

○伏木富山港

・臨港道路（富山新港東西線）〔新湊地区〕〔ゼロ国〕

新湊地区の物流の円滑化および交通利便性の向上のため、港口の東西を結ぶ臨港道路の整備を進めています。補正予算の投入により、西アプローチ部橋脚上部工を円滑に推進します。・・・P42 参照（富山県射水市）

○魚津港（補助）

・魚津港海岸の整備促進〔魚津地区〕

護岸の老朽化が著しく、過去にも冬期風浪等による越波被害が生じていることから、補正予算を投入し、海岸保全施設の整備促進を図ります。（富山県魚津市）

【都市・住宅関係】

○呉羽町袋線（補助：街路事業）

・当路線は富山市と高岡市を結ぶ主要幹線道路で、当路線に位置する富山大橋は老朽化や交通渋滞により、通行に支障をきたしています。呉羽町袋線の整備により、老朽化した富山大橋の架け替えを図り、安全で円滑な交通確保が期待されています。補正予算の投入により橋梁架替工事を促進します。（富山県富山市）

○砺波市公共下水道（補助：下水道事業）〔ゼロ国〕

・砺波市の公共下水道は、平成16年11月の市町村合併により、旧市町村単位での、砺波・庄川処理区で実施しています。補正予算の投入により太田地区、柳瀬地区の平成19年度一部供用開始を円滑に促進します。（富山県砺波市）

○総曲輪通り南地区（補助：市街地再開発事業）〔ゼロ国〕

・総曲輪通り南地区では、再開発事業の実施により、大型商業施設を核とした高度な商業集積機能の整備と、土地の合理的かつ健全な高度利用、都市機能の更新を図ることで、中心商業地の活性化を進めています。補正予算の投入により施設建築物工事を円滑に促進し、平成19年度の供用を目指します。・・・P43 参照（富山県富山市）

石川県

【治水関係】

- 梯川
- ・梯川河川改修事業
平成18年7月の梅雨前線豪雨出水により危険水位を超え、沿川の小松市で避難準備情報が発令された^{かけはしがわ}梯川において、洪水を安全に流すため、補正予算の投入により、堤防整備を推進します。
(石川県小松市)
- 手取川砂防
- ・無人化施工による^{べつとうだに}別当谷砂防えん堤群の整備推進
平成16年5月に大規模な土石流によって砂防えん堤に大きな被害が生じ、平成18年9月には山腹崩壊により溪流に不安定土砂が堆積している別当谷において、補正予算の投入により、先端技術の完全無人化工法によるえん堤整備を完成させます。
・・・P44参照 (石川県白山市)
- 石川海岸
- ・小松工区の整備推進
平成17年11月、平成18年1月の冬期^{ふうろう}風浪により堤防倒壊等の侵食被害の発生した石川海岸において、侵食対策として背後地の安全を確保するため、補正予算の投入により、堤防消波工の整備を推進します。・・・P45参照 (石川県小松市)
- 新堀川・動橋川（補助）
- ・^{しんぼりがわ}新堀川、^{いぶりぼしがわ}動橋川ハザードマップ調査の促進
平成10年9月の台風7号による^{しぼやまがた}動橋川の破堤、平成18年7月の梅雨前線豪雨による柴山瀧の越水など、床上・床下浸水の被害が発生した新堀川・動橋川について、被害軽減を図るため、平成19年出水期までに洪水ハザードマップを作成するための調査を促進します。・・・P46参照 (石川県加賀市)

【道路関係】

- 一般国道470号
- ・^{ななおひみ}七尾氷見道路の整備推進
七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道として整備を進めている「^{のうえつ}能越自動車道」の一部であり、石川県七尾市八幡（七尾IC）から、富山県氷見市^{ひみ}大野（氷見IC）に至る延長約28.1kmの道路です。補正予算の投入により、^{やわたがわ}八幡川橋下部工事他、構造物工事の推進により、災害時の緊急輸送路として早期供用を目指します。・・・P39参照 (石川県七尾市)

- 一般国道 8 号
- ・津幡北バイパスの整備推進 [ゼロ国]
津幡北バイパスは、一般国道 8 号の津幡町^{つばたまち}地内の交通混雑区間の緩和を目的とした事業であり、補正予算の投入により平成 19 年度^{かりやす}の全線供用に向けて、津幡町刈安地区の舗装工事を推進し、早期のバイパス供用を行うことにより、金沢都市圏と富山県及び能登地域の広域的なネットワークの強化を目指します。・・・P47参照
(石川県津幡町)
- 一般国道 8 号
- ・南郷^{なんごう}拡幅の整備推進
南郷^{なんごう}拡幅は、北陸自動車道加賀^{かが}ICと石川県西部の内陸^{やまなか}(山中温泉等)を結ぶ一般国道 8 号の交通混雑の解消を目的とした事業であり、補正予算の投入により平成 19 年度に予定している改良工事を推進し、災害時の緊急輸送路として平成 20 年度の全線供用を目指します。
(石川県加賀市)
- 一般国道 159 号
- ・津幡^{つばた}バイパスの整備推進 [ゼロ国]
津幡^{つばた}バイパスは、一般国道 159 号の津幡町地内の交通混雑の緩和及び金沢市^{かなざわ}と能登^{の と}地域との連携強化を目的とした事業であり、補正予算の投入により、平成 19 年度に全線供用予定の津幡北バイパスとの結節点である舟橋 J C T 付近の車線を増加させ、交通円滑化を目指します。
(石川県かほく市)
- 一般国道 160 号
- ・岡野^{おかの}大橋他橋梁補修事業の整備推進 [ゼロ国]
岡野^{おかの}大橋他橋梁補修事業は、七尾^{ななお}市における一般国道 160 号の岡野大橋及び花園橋において塩害対策等の橋梁補修を実施することにより道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算の投入により平成 19 年度に予定している補修工事を円滑に推進し、安全で安心な道路整備を推進します。
(石川県七尾^{ななおし}市)
- 一般国道 304 号 (補助)
- ・宮野^{みやの}拡幅の整備促進 [ゼロ国]
宮野^{みやの}拡幅は、急カーブ、急勾配、幅員狭小区間の解消を図るとともに、沿道にある三谷小学校や宮野保育園への通学路の安全性向上を目的とする事業です。補正予算の投入により、改良工事を円滑に促進し、早期の全線供用を目指します。
(石川県金沢^{かなざわ}市)
- 主要地方道能都内^{のとうちゅうら}浦線 (補助)
- ・真脇^{まわき}地区法面对策の整備促進
主要地方道能都内浦線は、第 2 次緊急輸送道路に指定されている重要な路線です。このうち、能登^{の とちゅう}町真脇^{まわき}地内においては事前通行規制や H8 防災点検要対策箇所が存在するとともに、平成 16 年には大規模な法面崩落が発生していることから、安全性の早期確保に向けた防災対策事業を実施しています。補正予算の投入により防災対策工事をさらに促進し、早期完了を目指します。
(石川県能登^{の とちゅう}町)

【港湾空港関係】

○金沢港

- ・岸壁(-13m)〔大野地区〕〔ゼロ国〕

地域産業の国際競争力の強化を図るため、大型船舶が接岸可能な多目的国際ターミナル(岸壁(-13m)等)の整備を進めています。補正予算の投入により、岸壁整備等を円滑に推進します。・・・P48参照
(石川県金沢市)

- ・廃棄物埋立護岸〔金石地区〕(補助)〔ゼロ国〕

大浜航路等の増深に伴い大量に発生する浚渫土砂受け入れのため、護岸の整備を進めています。補正予算の投入により、護岸整備の円滑な促進を図ります。
(石川県金沢市)

○七尾港(補助)

- ・耐震強化岸壁(旅客船ターミナル)〔岸壁(-7.5m)(改良)〕

〔矢田新地区〕〔ゼロ国〕

大規模地震発生時における緊急物資輸送に対応するため、耐震性を強化した旅客船ターミナルの整備を進めています。補正予算の投入により、岸壁整備の円滑な促進を図ります。
(石川県七尾市)

○輪島港

- ・防波堤〔輪島崎地区〕〔ゼロ国〕

荒天時の避泊水域を確保し、沿岸海域を航行する船舶の安全性を向上させるため、防波堤の整備を進めています。補正予算の投入により、防波堤整備を円滑に推進します。
(石川県輪島市)

【都市・住宅関係】

○白山ろくテーマパーク(補助:都市公園事業)〔ゼロ国〕

・白山麓の恵まれた地域資源を保全しつつ地域活性化を図るため、広域公園として整備を進めています。平成18年度に吉野地区が一部供用開始しており、補正予算の投入により、多目的広場の整備を円滑に促進し、追加開園を目指します。
(石川県白山市)

○かほく市公共下水道(補助:下水道事業)〔ゼロ国〕

・かほく市の公共下水道は、平成16年3月の市町村合併により、旧市町村単位での、高松・宇ノ気七塚処理区で実施しています。補正予算の投入により笠島地区、上田名地区の平成19年度降雪期前的一部供用開始を円滑に促進します。・・・P49参照
(石川県かほく市)

【営繕関係】

○金沢広坂合同庁舎

- ・災害応急対策活動に必要な主な官庁施設として、耐震診断結果等を踏まえ、耐震改修を実施します。・・・P50参照

(石川県金沢市)

山形県

【治水関係】

○横川ダム

- ・ダム管理用設備の推進 [ゼロ国]

横川ダムは、洪水調節、流水の正常な機能の維持、工業用水の供給、発電を目的とする建設中の多目的ダムで、平成19年度の完成をめざし、補正予算の投入により、ダム管理に必要な設備の整備を推進します。(山形県小国町)

○飯豊山系砂防

- ・古田沢砂防えん堤の整備推進 [ゼロ国]

土石流対策として現在施工中の古田沢砂防えん堤において、土砂災害防止の施設効果を早期に発現させるため、補正予算の投入により、えん堤本体を完成させます。・・・P51参照(山形県小国町)

長野県

【治水関係】

○千曲川

- ・千曲川河川改修事業

平成18年7月の梅雨前線豪雨出水により危険水位を超える出水となった千曲川において、浸水被害の発生した中野市柳沢地区の無堤部を解消するため、補正予算の投入により堤防整備の完成を図ります。・・・P52参照(長野県中野市)

また、同平成18年7月の梅雨前線豪雨出水により漏水被害が多発した須坂市福島、村山、相之島地先の千曲川右岸堤防では、災害復旧事業に併せて補正予算を投入により、堤防の質的整備を推進します。(長野県須坂市)

- ・災害対策用機械の増強配備

平成18年7月豪雨災害における浸水対応では、長野市など長野県内の6市町村の要請により、北陸地方整備局から6台の排水ポンプ車を派遣し、延べ9箇所において排水活動を実施しました。

更なる内水被害の防止・軽減を行うため、補正予算の投入により排水ポンプ車の配備を推進します。・・・P53参照(長野県)

○姫川砂防

- ・葛葉床固工群の整備推進

平成18年7月出水で河床低下により護岸工が被災した第2号床固工について、護岸の災害復旧事業に加え、補正予算の投入により床固工の補強を行い、床固工群の整備による再度災害の防止を図ります。・・・P54参照(長野県白馬村)

【道路関係】

○一般国道148号

・^{おたり}小谷道路の整備推進 [ゼロ国]

小谷道路は、一般国道148号の線形不良、幅員狭小等の交通隘路区間の緩和を目的とした事業であり、補正予算の投入により線形不良、幅員狭小等の交通隘路区間の早期解消を目指し、工事の円滑な推進を図ります。・・・P55参照 (長野県小谷村)

岐阜県

【治水関係】

○神通川砂防

・^{そでがたに}外ヶ谷第2号砂防えん堤の整備推進

平成18年7月出水により土石流が発生し被災した蒲田川左支川外ヶ谷の砂防施設について、補正予算の投入により、砂防えん堤の災害復旧事業と一体的に護岸等の補強を行い、再度災害の防止を図ります。・・・P56参照 (岐阜県高山市)

福井県

【港湾空港関係】

○敦賀港

・岸壁(-14m)② [^{まりやまみなみ}鞠山南地区] [ゼロ国]

船舶の大型化と、増大する貨物需要に対応するため、^{だいすいしん}大水深岸壁の整備を進めています。補正予算の投入より、岸壁整備を円滑に推進します。・・・P57参照 (福井県敦賀市)

・敦賀港海岸の整備促進 [赤崎地区] (補助)

砂浜の消失が著しく、冬期風浪時に越波被害等が生じていることから、補正予算を投入し、海岸保全施設の整備促進を図ります。

・・・P58参照 (福井県敦賀市)

○^{たかす}鷹巣港 (補助)

・防波堤Ⅱ [^{めら}和布地区] (補助) [ゼロ国]

港内^{せいおんど}静穏度の向上を図り、入港船舶の安全確保と荷役の安全性を確保するため、防波堤の整備を進めています。補正予算の投入により、防波堤整備の円滑な促進を図ります。 (福井県福井市)